

作業効率・安全性・環境性能が進化した“RVシリーズ”誕生 25 t 吊りラフテレーンクレーン「SL-250RV」 販売開始

2025年12月12日

株式会社 加藤製作所(本社：東京都品川区、代表取締役社長：加藤 公康)は、このほど25 t 吊りラフテレーンクレーン「SL-250RV」の販売を開始いたしました。



開発背景

近年、全国各地で都市再開発や老朽化設備の更新工事が進み、密集地での施工需要も高まる中、ラフテレーンクレーンには施工効率の向上、長時間稼働時の省エネ性能、さらには高度な安全性と快適性が求められています。当社はこれまで、幅広いラフテレーンクレーンの開発・製造を通じて蓄積してきた総合的な技術力と現場での実績を基盤に、これらの新しい市場ニーズに応える次世代ラフテレーンクレーンの開発を進めてまいりました。

その結果誕生したのが、新シリーズ「RVシリーズ」です。
RVシリーズは Revolutionary & Real Value (革新性と真価) をコンセプトに掲げ、
・電気式操作レバー・ペダル (当社国内ラフテレーンクレーン初)
・統合カラーモニタ「マルチビジョン」
・新安全システム「E SAFETY」
・テレマティクス (稼働管理システム) 「K-cast」
など、現場課題の解決につながる新機能を多数搭載しました。

シリーズ第一弾となる新型「SL-250RV」では、油圧伸縮起伏ジブを採用し、作業サイクルを短縮。また安全機能・省エネ性能の強化に加え、快適性・操作性も大幅に向上させています。

「RVシリーズ」は、当社が次世代ラフテレーンクレーンとして位置づける基幹シリーズであり、多様化する施工環境や将来の技術要請を見据え、順次ラインナップを拡大していく予定です。当社は今後も、環境性能・安全性・作業効率の向上に資する開発を継続してまいります。

主な特長

1. クレーン性能・操作性

● 「EJIB」2段SLジブ (油圧伸縮起伏ジブ) (新規標準搭載)

- ・長尺ジブを新設計 (8.8m-13.2m)。ジブ伸長による差込作業が可能。
- ・作業途中でのジブ伸縮が自在。任意のジブ長さ設定が容易に変更可能となり、セットアップ時の作業性が向上。

● 電気式操作レバー・ペダルを採用 (当社国内ラフテレーンクレーン初・新規標準搭載)

- ・レバーによるクレーン操作速度を設定可能。オペレーターの好みに合わせた操作フィーリングを実現。
- ・操作ペダル機能を好みや作業内容に合わせて自由に設定可能 (ブーム起伏、ブーム伸縮、主巻ウインチ、補巻ウインチ)。

● オートアクセルモード

レバーまたはペダル操作量に応じてエンジン回転数が自動追従する機構により、従来のアクセル操作が不要となり、操作負担の軽減化および操作の簡易化とともに燃費の向上を実現。

● セットアップラジコン「Eラジ」 (新規標準装備)

作業準備や格納作業を遠隔で行う無線操作装置。ジブセット、アルミ敷板設置、アウトリガ操作の3つのモードを設定。両手操作により繊細な動作が可能で、キャブ内レバー操作に近いフィーリングを実現。

● タッチパネル式の12.1インチ統合カラーモニタ「マルチビジョン」を新採用 (特許出願中)

ACS・COR・安全確認画像等を一体化した大型ディスプレイにより、クレーンの作業情報や各種操作設定等の表示機能を拡充し、視認性、操作性を向上。タッチパネル式で直感的な操作が可能。

2. 安全機能を強化

● 新安全システム「E SAFETY」を搭載

人検知支援機能装置・クリアランスソナーシステム・複数カメラ配置の最適化により進化した安全機能。超音波センサーと6つのカメラを連携し、障害物や人を検知して警報表示。死角を低減し、直感的な安全確認を実現。

ブーム先端確認カメラ (3方向)

- 左方・右方 … 狭角カメラを採用し、距離感を捉え易く改善するとともに、視認性を向上
- 前方 (オプション) … 停車時等の死角対策および右左折時の信号確認に有効

クリアランスソナーシステム

低速または後退時、6箇所の超音波センサーが障害物を感知し、表示・警告

人検知アシストシステム

人検知用狭角カメラを新採用
左側方の自転車、歩行者等を検知し、警告音の発報と警告表示を通じて運転手に注意喚起

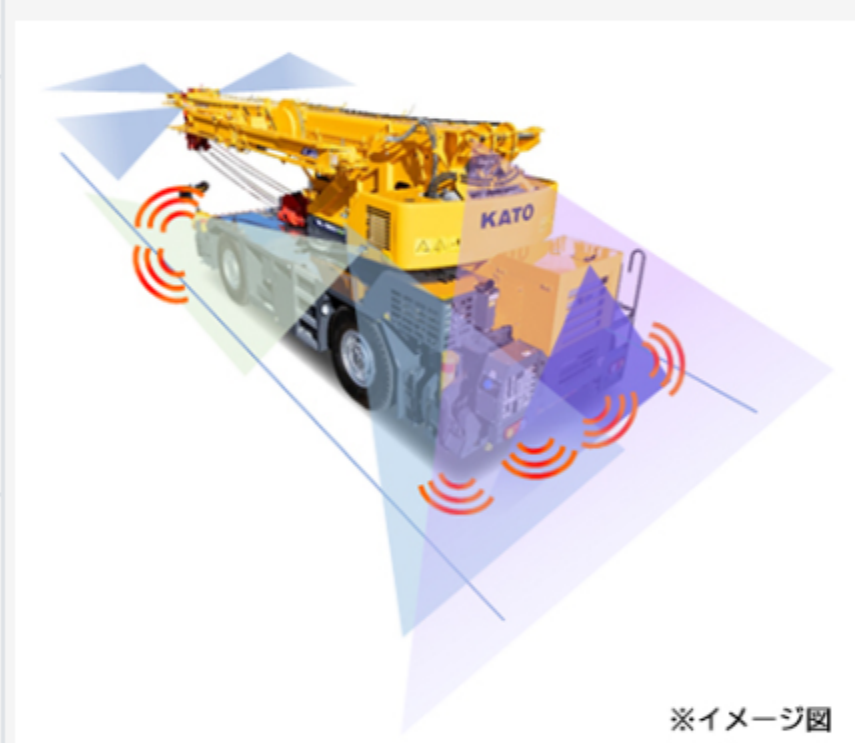
後端確認カメラ (3種類)

サイドミラーや直接視認が困難な後方を確認

左後方 … 右折時の左後端確認に有効

上部旋回体後方 … 後退時の安全確認に有効

無線式後方 … 後方近距離の確認が可能



※イメージ図

3. 環境配慮・省エネ性能

● 新開発eco操作モード「ポンプシステム」 (特許出願中)

クレーン作業姿勢時、スタンバイ時の燃料消費を最大約5%削減。

4. キャブ内の快適性向上

● 冷暖房機能を大幅強化した新型エアコンや、アームレスト両側設置・リクライニング角度拡大・シートヒーター搭載の新型シート採用など、快適で疲れにくい作業・走行環境を実現。

5. セキュリティ・管理の強化

● テレマティクス (稼働管理システム) 「K-cast」を搭載。1台ごとの位置情報や稼働状況、燃費残量等の遠隔監視が可能。

その他性能

	エンジン
名称	日野自動車製J08E
最高出力	196kW/2,300min ⁻¹
最大トルク	830N・m/1,600 ⁻¹

	4段高剛性スーパーブーム	「EJIB」2段SLジブ (油圧伸縮起伏ジブ)
最大吊上げ能力	25 t	3.3 t
最大長さ	30.5m	13.2m
最大作業半径	27.8m	32.8m
最大地上揚程	31.5m7	44.7m
補巻ラインプル性能	4.5 t (多数ストランド難自転性新型ワイヤロープ採用)	

商品概要

- 商品名称：SL-250RV
- 商品型式：KR-25H-FV
- 発売日：2025年12月
- 標準小売価格：¥51,000,000 (税別) より ※販売価格は装備等により異なります
- 販売目標：360台/年

会社概要

- ≫ 商号：株式会社 加藤製作所
- ≫ 所在地：〒140-0011 東京都品川区東大井1-9-37
- ≫ 設立：1935年1月 (昭和10年1月)
- ≫ 創立：1895年 (明治28年)
- ≫ 事業内容：建設用クレーン、油圧ショベル等、その他製品の製造・販売
- ≫ URL: <https://kato-works.co.jp>

【商品に関するお問い合わせ先】

- ≫ 最寄りの弊社支店・営業所
- ≫ 以下URLにてご確認ください
- ≫ URL: <https://www.kato-works.co.jp/profile/jigyuu.html>

【本プレスリリース、取材に関するお問い合わせ先】